

(参考様式 4)

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金
事業活用活性化計画目標評価報告書

令和元年 9 月 25 日作成

活性化計画名	十四山 2 期地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
愛知県・弥富市	230006・232351	1	H26～H30	H26～H30
活性化計画の区域	愛知県弥富市 十四山地区（六箇 2 期）			

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値 A	実績値 B	達成率 (%) B/A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能確保	51.5ha	51.5ha	100%	

(コメント)

農業用排水施設の整備により営農条件の改善された農地面積が 51.5ha となり、目標を達成することができた。

(記入例) 交流人口の増加の場合

目標値 A = (目標値/現状値) × 100 - 100、実績値 B = (実績値/現状値) × 100 - 100

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
農業用排水施設	排水路整備 6.4km		十四山土地改良区
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
十四山土地改良区	平成 26 年度	平成 30 年度	平成 27 年度より順次
事業の効果			
地盤沈下や老朽化等により著しく機能低下した排水路の改修整備により、地域の湛水被害が防止・軽減されたのみでなく、営農条件の改善により農地の汎用化も可能となり、営農経費の節減や農業生産性の向上等が実現された。			

3 総合評価

(コメント)

排水不良による生産性の悪さから、農家の営農意欲も減衰傾向にあったが、本事業の実施により排水不良が解消され、営農条件が大幅に改善されたことによって、近年では担い手への利用集積が順調に進んできており、農地の保全及び地域農業の振興に寄与している。

4 第三者の意見

(コメント)

機能低下した排水路を改修整備したことにより、地元の農家からは「排水管理が楽になった」、「水はけが良くなり営農しやすくなった」等の声が多く聞かれることから、本事業の実施により営農経費の節減や農業生産性の向上が図られていることが伺える。

農業者の高齢化が進む中で、営農条件が大きく改善されたことにより、今後、一層担い手への利用集積が進み、地域農業の振興が図られることが期待できる。

(弥富市農業委員会委員 佐藤高清)